

# 桜木中だより



桐生市立桜木中学校

令和7年9月19日(金)

R7-6号 <文責> 山藤 一也

## 第1回学校評価アンケートへのご協力 ありがとうございました

7月に実施させていただきました第1回学校評価アンケートでは、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。夏休み中にアンケート結果を分析し、今後の対策について校内で検討させていただきました。お寄せいただいたご意見等も踏まえ、子どもたちや地域にとってよりよい桜木中学校になるよう、職員一同全力で取り組んで参ります。引き続き学校教育活動へのご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### <今後の重点対策>

今回のアンケート結果では、7割を下回っている評価項目が2つありました。2学期以降、その2項目については、特に重点的に取り組んで参りたいと考えています。

#### (1)「家庭学習の習慣化」

家庭学習については、各教科より随時宿題等が出されているところですが、習慣化につながっていない要因としては、生徒が家庭学習の必要性を実感できていないことにあるように感じます。各教科の中で、家庭学習の必要性を実感できるような投げかけや、主体的に家庭学習に取り組むようになる教材の工夫を進めていきます。

なお、2学期より、タブレット内にAI機能を搭載したドリル学習ソフトを導入しました。家庭学習の習慣化にも有効なソフトといわれていますので、積極的に活用していただきたいと思います。

#### (2)「家庭内における将来の夢や希望に向けた話し合いの充実」

生徒も保護者の皆様も、将来の夢や希望について、家族と一緒に話し合っているという実感が少ないようです。11月には、三者面談が予定されております。三者面談を一つのきっかけとし

裏面に続く



て、各ご家庭で時間を取り、お子さんと一緒に将来の夢や希望について、話し合ってもらえると助かります。学校でも、キャリア教育を充実させ、生徒が日常的に将来を意識して物事を考えられるような工夫を進めていきたいと考えています。

## 靴下と靴の校則について

靴下と靴の校則に関することは、今回のアンケートでのご意見だけでなく、今年度の生徒総会からも要望として出されています。詳細につきましては、別途ご連絡いたしますが、今年度中に試行期間（靴下は体育祭後より、靴は11月の三者面談での意見を踏まえ11月下旬もしくは12月からを予定）を設け、校則の変更（2月末を予定）を進めて参りたいと考えております。

### 従来の校則

- 靴下…白無地。くるぶしがしっかりと隠れ、ひざが隠れない長さ。
- 靴 …白布地のランニングシューズ。



### 変更案

- 靴下…白・黒・紺・灰色の単色を基調。くるぶしがしっかりと隠れ、ひざが隠れない長さ。無地またはロゴ等のワンポイントまで可。ラインは不可。
- 靴 …白・黒・紺・灰色を基調とした布地のランニングシューズ。靴紐やライン等は白・黒・紺・灰色の単色を基調。

### <生徒の皆さんへ>

学校の校則は、歴史と伝統の中で、先輩方やそれぞれの時代の先生や保護者の方々の思いを踏まえ創られ改訂されてきています。今回の靴下や靴の校則変更に関わる皆さんには、単なるルールの変更としてとらえるのではなく、校則の意義や意味等をしっかりと考えるとともに、伝統ある桜木中学校の一員として校則をしっかりと守り、胸を張って生活できるようにしてほしいと思います。